



NO.556

## トイレ修理で高額請求！

トイレの詰まりや水漏れの修理で、悪質業者によるトラブルが増えています。

**相談** トイレが詰まり、ネットで「すぐ駆けつける」「詰まり修理1980円」という広告を見て業者に電話し、修理を依頼した。修理業者が来て、作業したが解消しなかった。トイレの奥が詰まっているので、便器とタンクを替えないといけないと言われた。25万円の見積書を見せられ、高いから無理だと断ったが、替えないとトイレが使えなくなると言われた。仕方なくクレジットカードで支払い、取り付けてもらったが高額すぎる。

相談者が電話をかけたサイトの広告を見ると、今回の契約は、広告の表示額と実際の請求額が大きく異なっており、特定商取引法の訪問販売に該当し、クーリングオフの対象になると考えられました。業者にクーリングオフのはがきを送りましたが、業者は見積書を渡し納得の上の契約だと主張しました。消費生活センターが何度も交渉し、半額返金されました。

消費生活センター(ステーションビル3階) ☎753・5555

急なトイレや排水管の詰まり、水漏れ、鍵の交換、害虫駆除など「暮らしのレスキューサービス」のトラブルが急増しています。サイト業者は提携した業者を派遣するだけで、責任を負いません。業者によっては、携帯電話番号しか分からず、連絡が取れなくなることもあるので注意しましょう。

《トラブルを避けるために》  
● 作業内容や料金を納得いかない場合は、契約を急がされても毅然と断る。  
● 日頃から信頼できる業者の情報を収集しておく。  
● 一度に大量のトイレットペーパーや流せるシートなどを流さない。  
● ラバーカップなど用意し、自分でできる処置をする。

● 賃貸住宅の場合、まず大家や管理会社に連絡する。  
● ネット広告をうのみせず、左記に連絡するなど冷静に対処しましょう。

《水道関係の連絡先》  
市指定管工事協同組合  
☎750・6388

## 健康相談



池田市医師会  
<http://www.ikeda-osaka-med.jp/>

**Q** 心不全について教えてください。

**A** 心不全は最近では進行性の疾患と考えられており、ここ数年で新規治療薬が次々と使用可能となり、治療方法も目覚ましく進歩しています。

心不全は心臓の機能不全により全身の諸臓器に血液や酸素を十分に届けることができなくなり、さまざまな症状を来す状態です。心臓の収縮能力が低下する場合と、収縮能力は正常であるが心臓の筋肉が固くなっている場合がありますが、症状は共通で少し動くと息切れがする(息苦しい)、体が浮腫む(短期間で大きな体重増加)、疲れやすさなどが典型的初期症状ですが、他にもさまざまな症状があります。重症度は無症状から息苦しくて寝ることもできない重症まで段階があり、数カ月〜数年単位で悪化と改善を繰り返しながら次第に重症度が増していき、最終的には生命に関わる状態となります。原因としては高血圧症、心筋梗塞などの虚血性心疾患、弁膜症、心臓の筋肉の病変、不整脈などさまざまです。喫煙や肥満、アルコールの過剰摂取が増悪因子として挙げられます。

このように年月をかけて次第に悪化していく病気ですので、早期発見が重要で、無症状のうちから管理・治療を開始することが重要です。治療の基本は生活習慣の改善(塩分制限や適度な運動など)ですが、高血圧症や糖尿病の治療も心不全治療の始まりです。心不全症状が始まるとまず余分な水分を排出させたり、心臓を休めるあるいは保護する薬を段階的に組み合わせ服用します。薬以外の治療は原因によりカテーテル治療や手術などさまざまな方法があります。

高齢化とともに心不全の方が急速に増加する心不全パネミックが懸念されています。

無症状の方も日々の血圧や体重などの自己管理が大切で、特に塩分摂取を1日6グラム以内に制限することが推奨されています。既に治療中の方は内服を欠かさないようにしてください。

池田市医師会